

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	12
支出年月日	平成 29年 5月 1日
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 人件費 事務所費

領収書等貼付欄（支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。）

2017年04月分



領 収 証

No. XXXXXXXXXX

山田 みち子 様

銘 柄	部	金	額
神戸新聞セット	1		4,030
神戸新聞ネクスト	1		160
合 計			¥ 4,190

お知らせ

ご購入ありがとうございます。
お支払いに便利な、自動振替、クレジット払いもごさいます。
お申しつけください。

毎度ご購入有難うございます。
左記の通り領収致しました。

神戸新聞 芦屋南専売所

〒659-0065

芦屋市宮川町7番18号

TEL: 0797-32-5799

FAX: 0797-32-5799



¥ 4, 1 9 0. -

支出内容 (按分の計算方法)	神戸新聞, 神戸新聞ネクスト 4月分
その他	

※用紙裏面には貼付しないでください。また、枠内に納まらない場合は、別紙(A4白紙)に貼付してください。

※A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップまたはホッチキスでとめてください。

※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようご注意ください。




政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	13				
支出年月日	平成 29年 5月 1日				
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 人件費 事務所費				
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)					
<div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; gap: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 平成 29 年 4 月分 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 領収証 </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> 山田 美智子 様 </div> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;"> 品名 朝日新聞 ASA </td> <td style="padding: 5px;"> 数量 1 </td> <td style="padding: 5px;"> 金額 4037 </td> <td style="padding: 5px;"> 合計 4,037 円 (内本体 3,738円・消費税 299円) </td> </tr> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="font-size: small;"> 朝日新聞サービスアンカー A S A 芦屋 西芦屋市津田路 5-1 TEL (0787) 22-4285 FAX (0787) 22-6388 当館に電話でお申し込みください。お支払いは現金かクレジットカードでの振込が可能です。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; font-size: x-small;"> 取引先 日本郵政株式会社 日本郵便株式会社 日本郵便株式会社 日本郵便株式会社 </div> </div>		品名 朝日新聞 ASA	数量 1	金額 4037	合計 4,037 円 (内本体 3,738円・消費税 299円)
品名 朝日新聞 ASA	数量 1	金額 4037	合計 4,037 円 (内本体 3,738円・消費税 299円)		
支出内容 (按分の計算方法)	朝日新聞 4月分				
その他					

¥ 4, 0 3 7. -

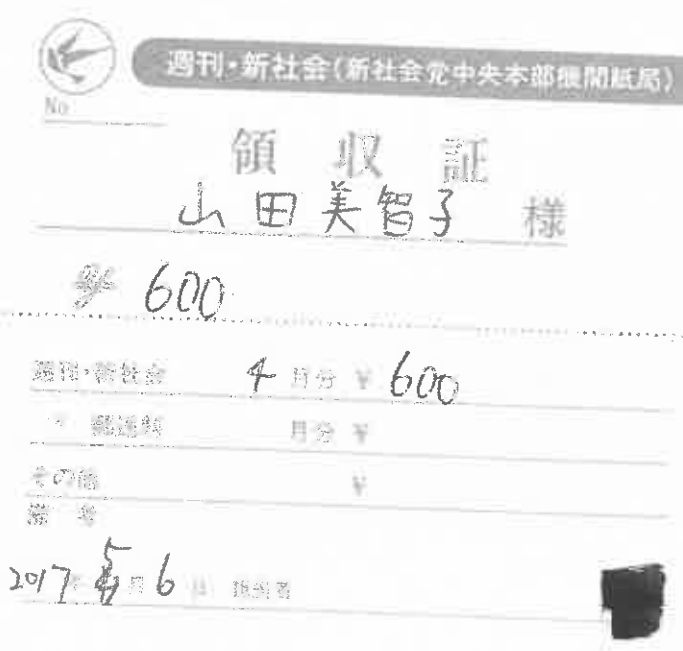
※用紙裏面には貼付しないでください。また、枠内に納まらない場合は、別紙(A4白紙)に貼付してください。
 ※A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップまたはホッチキスでとめてください。
 ※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようご注意ください。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	14																																																																																																																																																														
支出年月日	平成 29年 5月 4日																																																																																																																																																														
支出項目	調査研究費 研修費 <u>広報費</u> 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費																																																																																																																																																														
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)																																																																																																																																																															
領 収 書 JP 郵便局																																																																																																																																																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">(住所氏名) 中島 かおり 様</td> <td colspan="2">領収内訳</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>現金 140723 円</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">  </td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>証紙 円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>切手 円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">金額</td> <td colspan="2">種類</td> </tr> <tr> <td>位</td> <td>千</td> <td>百</td> <td>十</td> <td>万</td> <td>千</td> <td>百</td> <td>十</td> <td>円</td> <td>郵便物の料金</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>¥ 140723</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(販売等内訳)</td> <td colspan="2">種類</td> <td colspan="2">通数</td> <td colspan="2">郵便額</td> <td colspan="2">円</td> </tr> <tr> <td>切手</td> <td>円</td> <td>料金計</td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>差金(年費・年費以外)</td> <td>円</td> <td>料金受取人払料金</td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>収入印紙</td> <td>円</td> <td>返送料</td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>販売品</td> <td>円</td> <td>返送料</td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>別冊社会</td> <td>140723 円</td> <td>カネコク販売</td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>円</td> <td>未払/不足料金</td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">上記のとおり、領収いたしました。</td> <td colspan="2">29年5月4日</td> <td colspan="2">取扱所</td> <td colspan="2">郵便局</td> <td colspan="2">領収日付印</td> </tr> <tr> <td colspan="2">日本郵便株式会社 〒100-8798 東京都千代田区麹が関1-3-2</td> <td colspan="2">備考</td> <td colspan="2">〒厚</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">担当者印</td> </tr> <tr> <td colspan="2">お問い合わせ電話番号</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>		(住所氏名) 中島 かおり 様		領収内訳				現金 140723 円				証紙 円			切手 円	金額		種類		位	千	百	十	万	千	百	十	円	郵便物の料金									¥ 140723	円	(販売等内訳)		種類		通数		郵便額		円		切手	円	料金計	円							差金(年費・年費以外)	円	料金受取人払料金	円							収入印紙	円	返送料	円							販売品	円	返送料	円							別冊社会	140723 円	カネコク販売	円								円	未払/不足料金	円								円		円								円		円							上記のとおり、領収いたしました。		29年5月4日		取扱所		郵便局		領収日付印		日本郵便株式会社 〒100-8798 東京都千代田区麹が関1-3-2		備考		〒厚				担当者印		お問い合わせ電話番号									
(住所氏名) 中島 かおり 様		領収内訳																																																																																																																																																													
		現金 140723 円																																																																																																																																																													
		証紙 円																																																																																																																																																													
		切手 円																																																																																																																																																													
金額		種類																																																																																																																																																													
位	千	百	十	万	千	百	十	円	郵便物の料金																																																																																																																																																						
								¥ 140723	円																																																																																																																																																						
(販売等内訳)		種類		通数		郵便額		円																																																																																																																																																							
切手	円	料金計	円																																																																																																																																																												
差金(年費・年費以外)	円	料金受取人払料金	円																																																																																																																																																												
収入印紙	円	返送料	円																																																																																																																																																												
販売品	円	返送料	円																																																																																																																																																												
別冊社会	140723 円	カネコク販売	円																																																																																																																																																												
	円	未払/不足料金	円																																																																																																																																																												
	円		円																																																																																																																																																												
	円		円																																																																																																																																																												
上記のとおり、領収いたしました。		29年5月4日		取扱所		郵便局		領収日付印																																																																																																																																																							
日本郵便株式会社 〒100-8798 東京都千代田区麹が関1-3-2		備考		〒厚				担当者印																																																																																																																																																							
お問い合わせ電話番号																																																																																																																																																															
支出内容 (按分の計算方法)	140723円×80% 切り下げ 111000円																																																																																																																																																														
その他																																																																																																																																																															

- * まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 領収書等のサイズが大きい場合は、裏面に貼付してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	15
支出年月日	平成 29年 5月 6日
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	
 <p style="text-align: center; font-size: 1.2em; margin-top: 20px;">¥600. -</p>	
支出内容 (按分の計算方法)	週刊・新社会4月分
その他	

※用紙裏面には貼付しないでください。また、枠内に納まらない場合は、別紙(A4白紙)に貼付してください。

※A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップまたはホッチキスでとめてください。

※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようご注意ください。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	16
支出年月日	平成 29年 5月 9日
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 人件費 事務所費

領収書等貼付欄（支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。）

ご利用明細票

取扱日	29-05-09
取扱店	[REDACTED]
払込口座	[REDACTED]
払込金額	¥3,000
料金	¥80
振替受付票	
払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。	
料金には、消費税等が含まれています。	
(ゆうちょ銀行)	
記号番号	[REDACTED]
はじめての投資信託はゆうちょで！	

¥3,000. -

支出内容 (按分の計算方法)	てんとう虫情報 年間購読（このシステムしかありません） 請求書なし。
その他	

※用紙裏面には貼付しないでください。また、枠内に納まらない場合は、別紙（A4白紙）に貼付してください。

※A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップまたはホッチキスでとめてください。

※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようご注意ください。


政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	17
支出年月日	平成 29年 5月 10日
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 人件費 事務所費

領収書等貼付欄（支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。）

領 収 証

山田みどり様 29年 5月 10日

★ 

但 
上記正に領収いたしました

内 訳	〒659-0084 芦屋市月形町8-1
税抜金額	(資) 大和昭文堂
消費税額等(%)	TEL (0797) 22-3760 FAX (0797) 22-6820

コクヨ ウケ-1048

¥ 8,665. -

支出内容 (按分の計算方法)	書籍7冊。請求書の通り。
その他	

※用紙裏面には貼付しないでください。また、枠内に納まらない場合は、別紙（A4白紙）に貼付してください。
 ※A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップまたはホッチキスでとめてください。
 ※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようご注意ください。

1/1

請 求 書

市議会

山田 みち子様

2019年 4月 20日

新刊書籍・雑誌
教科書・たばこ

合資会社 大和昭文堂

〒669-0084 芦屋市月若町8-1
tel(22)3760 fax(22)6820

下記の通り御請求申し上げます

合計金額 ¥8,665 -

月日	品 名	数量	単価	金 額
4/4	長友先生 国保って何ですか?	1		1,620
	改定介護保険法と自治体の役割	1		1,500
	ガバナンス 4	1		1,080
4/10	世界 5	1		918
	世界 増刊 トランプショックに揺れる世界	1		1,080
	地方財務 4	1		1,696
4/12	都市問題 4	1		771

小計 8,665

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	18
支出年月日	平成 29 年 5 月 12日
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 人件費 事務所費

領収書等貼付欄（支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。）



¥823.-

4

支出内容 (按分の計算方法)	しんぶん赤旗日曜版 5月分
その他	

※用紙裏面には貼付しないでください。また、枠内に納まらない場合は、別紙（A4白紙）に貼付してください。
 ※A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずクリップまたはホッチキスでとめてください。
 ※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようご注意ください。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	19										
支出年月日	平成 29年 5月 15日										
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 人件費 事務所費										
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)											
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>ご利用明細</p> <p><small>本日はご利用いただきありがとうございます。 ご利用明細をご監査のうえ、お持ち帰りください。 裏面のご案内もあわせてごらんください。</small></p> <p style="text-align: right;">SMBC</p> <p style="text-align: center;">☆☆お振込☆☆</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">お振込金額</td> <td style="text-align: right;">¥3,060</td> </tr> <tr> <td>振込手数料</td> <td style="text-align: right;">¥0</td> </tr> </table> <p style="margin-top: 10px;">お振込先 [REDACTED]</p> <p style="margin-top: 5px;">お振込先名 [REDACTED]様</p> <p style="margin-top: 5px;">お振込先住所 [REDACTED]様</p> <p style="margin-top: 10px;">お取扱日 28. 7. 15 電信振込 (振込予約 28. 7. 19)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <table border="1" style="font-size: small;"> <tr><td>取引日</td><td>28. 7. 15</td></tr> <tr><td>時刻</td><td>17:44</td></tr> <tr><td>口座</td><td>0983</td></tr> </table> <div style="font-size: x-small;"> 印紙税申告済 付につき差引 税務署承認済 </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">三井住友銀行</p> </div>		お振込金額	¥3,060	振込手数料	¥0	取引日	28. 7. 15	時刻	17:44	口座	0983
お振込金額	¥3,060										
振込手数料	¥0										
取引日	28. 7. 15										
時刻	17:44										
口座	0983										
支出内容 (按分の計算方法)	100% 3,060 ÷ 12 = 255 ¥255										
その他	年間購読料 2016年7月号から12か月のうち1か月分										

※用紙裏面には貼付しないでください。また、枠内に納まらない場合は、別紙(A4白紙)に貼付してください。

※A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずクリップまたはホッチキスでとめてください。

※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようご注意ください。

全国児童保育協会編纂

日本の学童 ほいく

特集 たしかめあそび 学童保育指導員の仕事

「たしかめあそび」の活用と「たしかめあそび」の活用

「たしかめあそび」のある子どもの成長と発達
「自閉症スペクトラム障害(ASD)」の理解と支援



2017 May

定価 340円

(本体 315円 + 送料 78円)

政務活動費支出証明書

整理番号	20
支出金額	¥780円
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
支出年月日	平成 29年 5月 16日
支出先	住所 JR西日本 氏名
支出事由	研修会参加 往復交通費 芦屋駅～新大阪駅
領収書を徴することができない理由	近距離 ICカード使用
<p>上記のとおり支出したことを証明する。</p> <p>平成 29年 5月 17日</p> <p>会 派 名 薫る風</p> <p>代 表 者 山田 みち子 印</p> <p>経 理 責 任 者 中島 かおり 印</p>	

芦屋(東海道本線)→新大阪 2017年05月16日09:40到着

09:15発→09:34着 19分(乗車19分)



乗換: 0回

23km

IC優先: 390円

定期券 通勤: 1か月 11,660円 / 3か月 33,240円 / 6か月 56,000円

09:15 発 芦屋(東海道本線)

3駅

JR神戸線新快速・近江塩津行 1番線発→13番線着

390円

09:34 着 新大阪

発 出発地の周辺地図



着 到着地の周辺地図



芦屋～新大阪 (新大阪丸ビル別館)

往復

(社) 地方議会研究会セミナー 2口座 自治体病院経営, 自治体病院の指標

印

印

印

印

印

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	21
支出年月日	平成 29年 5月 19日
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	
<p>ご利用明細票</p> <p>お取扱日 29-05-19 店番 [redacted] 取扱店 [redacted] 取扱店 [redacted] 振替受付票 払込口座 [redacted] 払込みの証拠と 払込金額 3,000 料金 411 なるものですが 3000 振替 大切に保存し 2100 見直し 料金は、消費 1000 税等が含まれて 記号番号 13333 います。 (ゆうちょ銀行) (はじめての投資信託はゆうちょで！)</p>	
	¥3,000.-
支出内容 (按分の計算方法)	関西広域小水力利用推進協議会 情報を得るためには、入会が必要。最低会費を支払っている。
その他	

※用紙裏面には貼付しないでください。また、枠内に納まらない場合は、別紙 (A4白紙) に貼付してください。
 ※A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップまたはホッチキスでとめてください。
 ※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようご注意ください。

＜年会費納付のお願い＞

正会員・賛助会員の皆様へ

継続して会員になっていただきたいと存じますので、以下の手続きの通り年会費の納付をお願いいたします。

正会員	3000円を1口以上
賛助会員	1000円を3口以上

※改正規約第5条2により

■ 納付方法

- ⑤ 6/18総会当日、現金で納付する
- ⑥ ゆうちょ銀行口座をお持ちの方は、下記口座に振り込み（手数料無料）
記号＝ [REDACTED] 番号＝ [REDACTED]
名義＝ 関西広域小水力利用推進協議会
- ⑦ 同封した「払込取扱表（赤色）」で入金する（手数料無料）
- ⑧ 京都銀行口座に振り込み（手数料会員負担）
[REDACTED]
[REDACTED]

名義＝ 関西広域小水力利用推進協議会 事務局 長里中悦子

Japanese Association for Water Energy Recovery

全国小水力利用推進協議会



春 

ニュースレター

通巻番号: No. 43

2017年4月15日発行

活動報告

P. 2

1. 政策・具現化推進事業
2. 教育研修事業
3. 情報・交流事業
4. 地域団体連携事業

イベント記録・各地の動向

P. 4

1. イベント記録
2. 各地の動向
 - 高知小水力利用推進協議会
 - 吉野小水力利用推進協議会
 - 富山県小水力利用推進協議会
 - 関西広域小水力利用推進協議会

理事会・運営委員会記録

P. 10

1. 理事会・運営委員会の開催状況

国の動向

P. 11

「ウナギ問題」が問いかけるもの

事務局から

P. 12

告知

活動報告

1. 政策・具現化推進事業

以下のとおり、政策提案を目的とした活動を行いました。

日付	概要	出席者
2017-2-15	公明党「資源・エネルギー戦略調査会再生可能エネルギー普及拡大委員会にて政策提案	小林・前田・春増
2017-2-29	公明党 河野議員に政策提案	小林・前田・春増
2017-3-14	自由民主党再生可能エネルギー普及拡大議員連盟意見交換会出席	春増・石坂
2017-3-27	地熱協会、有機資源協会との面談	小林・春増

2. 教育研修事業

(1) インテグレーター育成

・第5回インテグレーター講座(パソコン講習)

日程：3/16、17の2日間、

場所：全国小水力利用推進協議会事務所

講師：中島事務局長

インテグレーター育成事業の最終研修を行いました。



(2) 研修会・研究会など

◎「小水力発電入門セミナー」

入門セミナーを下記の内容で開催しました。

日付	概要	講師
2017年1月26日	「小水力ことはじめ」	春増
1月26日	「小水力発電 設備のあらし」	春増

参加者は15名でした。次回は、2017年4月27日、28日に開催します。

(3) 講師派遣

特になし

3. 情報・交流事業

(1) 全国大会

「第3回全国小水力発電大会」は2017年11月1日及び2日に東京都立産業貿易センター（台東区）で開催いたします。

(2) 展示会出展

1月から3月の間は、実施しておりません。

(3) データベース整備・事例集出版

名称	内容
事例集出版	<p>現在、2017年度版の事例集を計画中です。</p> <p>書名：小水力発電事例集 2017</p> <p>発行：株式会社クリエイト日報</p> <p>編纂：全国小水力利用推進協議会</p> <p>協力：日報ビジネス株式会社</p> <p>発行：2017年10月</p> <p>過去の事例集の購入は発行元のクリエイト日報、お近くの書店、インターネットなどからもご購入いただけます。</p>

4. 地域団体連携事業

特に動きなし

イベント記録・各地の動向

1. イベント記録

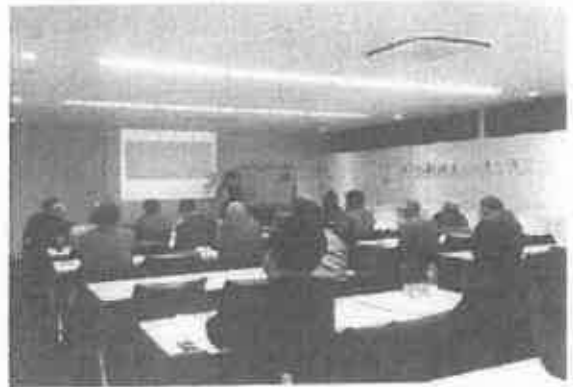
主催開催なし

2. 各地の動向

関西広域小水力利用推進協議会の活動

3月20日(月・祝)小水力発電キャッチアップ講座(第3回)琵琶湖疏水を学んで、疎水で小水力?を考えてみる学習会を京都市下京区しんらん交流館で、約30名のご参加をいただき、開催しました。

学習会の前半では、京都市琵琶湖疏水記念館学芸員久岡道武さんが「京都のまちの電気の灯りを～琵琶湖疏水と水力発電～」をタイトルとした出前講座をしてくださいました。



出前講座の様子

そして後半では、もし仮に、あの琵琶湖疏水水路で小水力発電をしたいと考えた場合(出来る、出来ないは別として・・・)どんな課題、法的手続き、技術的問題があるのか、それを参加者と協議会スタッフとで、3グループにわかれて議論を交わしました。



ワークショップの様子

詳細は 関西広域小水力利用推進協議会HPアドレス <http://kansai-water.net/> をご覧ください。

高知小水力利用推進協議会の活動

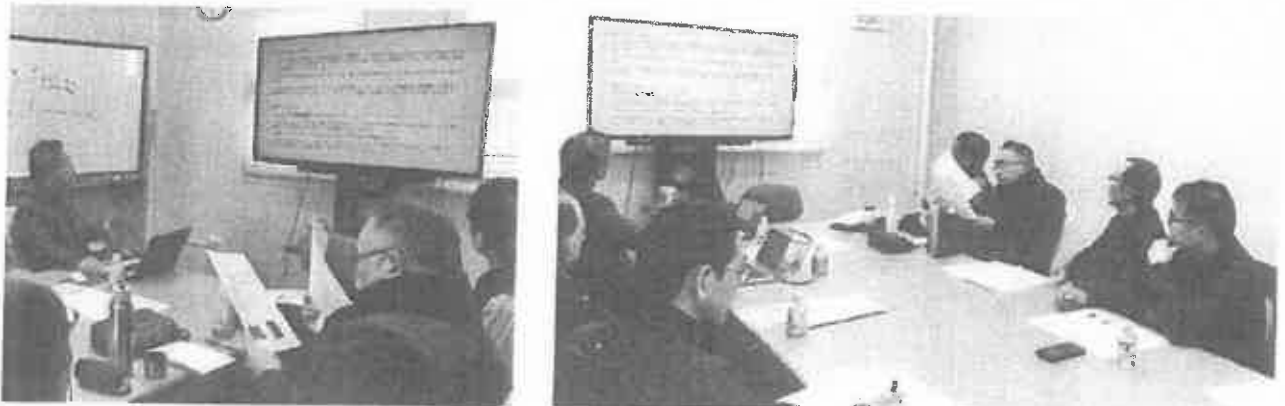
高知小水力利用推進協議会では月1回学習会を行っています。

1月の学習会では、問い合わせ案件の机上検討と外部講師を招いて勉強会を行いました。

問い合わせ案件は安芸市の山間部でアメゴの養殖を行い、取水前地点の発電と放流水利用発電ができないかというご相談でした。学習会では会員と机上検討を行い、後日協議会メンバーが現地を確認することが決まりました。



また、外部講師としてアサシテ環境研究所の竹尾敬三さんより農業用水を活用した小水力発電についてご紹介いただきました。



2月の学習会では2017.02.08に京都大学で開催された「再生可能エネルギー経済学講座シンポジウム」の報告を菊池事務局長より、2016.12.01-03に金沢で開催された「全国小水力発電大会」の報告を藤島理事より受け、世界や全国の動向を知る学習会となりました。



地域の、地域による、地域のための小水力発電の広がりをめざして

吉野小水力利用推進協議会

1 これまでの経過

奈良県吉野町では、紀伊半島豪雨災害を受けての地域防災、林業の衰退による過疎化、高齢化、獣害対策等の課題を住民で話し合っただけでなく、策定した行政計画づくりを経て、解決策の1つとして、2012年9月、2つの地区で、地域の、地域による、地域のための小水力発電（水車プロジェクト※）が始まりました。

殿川地区では、高齢者が避難所に行くにも「夜が暗くて外に出られない」という声から、集会所を照らす灯り、さらに、非常用の電源を担える水力発電に取り組みました。三茶屋地区では、地域交流拠点を復活させ、にぎわいを取り戻そうと、自治会総出で地域のシンボルとなる水力発電に取り組みました。翌年6月には、両地区で吉野杉の木製水車が完成しました。

2 新たな課題へのチャレンジ

決して水が豊富とはいえない中、苦労を重ねて実現した2地区の水車には多くの見学がありました。ここでできたのだから他でもできるよと、製作した人・地域が、新たに本気で地域活性化のために取り組もうとする地域を支援することで、今同様の取り組みが県南部東部の地域へと広がりつつあります。

2016年度には、奈良高専の技術支援を受け入れ、技術者と若い世代と地域とを、それぞれの地域の特性に応じてコーディネートする新たな試みにチャレンジしました。



●奈良県東部の山添村的野（まとの）地区での取り組み：メロジ川から取水した用水路の余水を活用した水車プロジェクト※を検討しました。奈良高専による水路の形状に合わせた設置金具の設計や、水車の連結、発電システムの試行錯誤を得て、第一号機が完成。住民が自力で防犯灯の点灯実験を行い、地域内で「次」の水車を開発しようと意欲が高まっています。近畿大学の「エネルギー自給」を研究する学生も参加することになりました。

●奈良県南部の豪雨災害の被害を受けた地での広がり：十津川村五百瀬（いもぜ）地区では、大阪大学のグループが、住民とともに水車づくりを進めることになりました。天川村の日裏南地区でも、有志での実践が始まりました。いずれも急峻な山から先人の知恵として生活や農業用に引かれた水を利用するものです。

●吉野町内でも、新たな地点で、集落に張り巡らされた農業用水路の余水吐での水力発電を計画しています。長年の地域の努力で引いた水路を、耕作放棄地が増えていく中、記憶としてとどめるだけではなく、改めて先人の知恵と努力と歴史を学ぶ場として、地域の子供たちにも伝えていかなければと地域では考えています。
(写真は山添村的野地区の取り組み)



3 まとめと今後に向けて

手作りの小さなデモ用水車が水を受けて回り発電すると、歓声が上がリ、一気に、人と人の距離が近くなります。実際に取り組んだ水車が回り、灯り等がつくと、地域の人には自信を持ち、次の水力発電や他の地域づくりにも意欲がわくのです。人のエネルギーにひかれて若い人も集まり、地域のお年寄りが、かつて回っていた水車や発電のことなど伝え、世代を超えた会話も生まれます。このような反応はどの地区でも共通です。的野地区と天川村など、水車づくりに取り組む地域同士の交流も計画しています。

また、高専に新たな地域創生研究クラスターが発足し、小水力発電の開発は学生の卒業研究や、スマートシティクラスターの成果になりました。始まったばかりの試みですが、今後は実用に適した技術研究や広がりが期待されます。

当協議会は、これまで、手に入れやすい材料で製作し、自転車の発電機 HUB ダイナモを利用した発電で、バッテリーに蓄電することで目的に応じた利用をしてきました。これから取り組む地域は、急峻な奈良県特有の地形での、豊富で水圧の高い水路利用です。実用に適した発電システムが求められます。5年目を迎え、学校や若い世代とともに、先人の知恵を活かしながら、地域ぐるみで技術力の向上をめざす、新たな一歩にしたいと思っています。(文責 事務局 岸田かおる)

※「水車プロジェクト」：当初より伏見工業高校マイクロ水力発電グループの技術支援を得て実施しています。「水車プロジェクト」の命名や定義も同グループによります。 <http://rossospiral.wixsite.com/rosso82>

富山県内における小水力発電所の現地見学会

富山県小水力利用推進協議会事務局

富山県小水力利用推進協議会の平成28年度事業（行事）として開催しました、「小水力発電所の見学会」の概要を報告します。

平成29年3月18日（土）、会員、非会員、学生の総勢24名の参加を得て、富山県西部地域（砺波市、南砺市、射水市）にある5か所の小水力発電所を見学しました。天候にも恵まれ、遠足日和で最高の見学会になりました。

1. 富山県の小水力発電の現状

県内にある小水力発電所の約6割は農業用水を水源にしています。農業用水が水力発電に深く関わるようになったのはそれなりの理由があります。一つは、河川から個別に取水していた農業用水が堤防の改修に合わせて合口化されたことです。もう一つは、事業制度の創設や要件の緩和、FIT制度の導入など、国による手厚い後押しです。こうしたなか県では、全国に先駆けて発電事業に着手し、現在、37か所の小水力発電所が稼働しており、平成33年までには45か所以上の稼働を目標に設定しています。

今回の研修は、最近稼働した比較的新しい小水力発電所を見学し、完成するまでの苦労話や自慢話など担当者にしか語れないような話を聞き出し、今後の事業に役立てることを目的に開催したものです。稼働してからの年数も浅いため、事業の効果が十分に確認できないものもありますがご容赦願います。

2. 見学先の発電所の概要

今回見学した発電所は5か所です。いずれの施設もこの5年以内に完成し、稼働したものです。発電所の特色を中心に取りまとめたので紹介いたします。

発電所 運転開始	概要	特色
山田新田用水 (南砺市内) H25年	最大出力 520kW 水車形式 フランシス水車 有効落差 25.2m 使用水量 2.64 m ³ /s	① 河岸段丘上の農業用水路から小矢部川へ放流するための放水路の落差を利用 ② 農業用水路の空き断面を活用して発電するため整備に必要な費用を大幅に節約 ③ 農業用水に従属しないタイプで、新規に発電専用水の水利権を取得
高瀬	最大出力 199kW 水車形式 プロペラ水車	① 庄川沿岸用水土地改良区連合が管理する一連の管理体

(南砺市内) H27年	有効落差 8.73~10.05m 使用水量 2.68~1.37 m ³ /s	系下にあること ② 発電所の運転は遠方制御しないで直接現地で操作することで経費を節約
中野放水路 (砺波市内) H27年	最大出力 500kW 水車形式 カプラン水車 有効落差 4.82~5.56m 使用水量 13.0~2.14 m ³ /s	① 庄川沿岸用水土地改良区連合が管理する既存の左岸幹線水路、中野発電所(関電)、中野放水路分水場を經由した放水で発電 ② 発電所の運転は直接現で行い、緊急時等の連絡は自動通報装置で連絡することで維持管理経費を節約 ③ 外国製の水車発電機を採用し、事業費のコストダウン
庄 (砺波市内) H24年	最大出力 190kW 水車形式 水中タービン 有効落差 4.55m 使用水量 5.40~3.50 m ³ /s	① コンパクトな発電所 ② 既存の施設を最大限に利用することでコスト低減 ③ インターネットで遠隔操作
芹谷野 (射水市内) H28年	最大出力 89kW 水車形式 フランシス水車 有効落差 23.0m 使用水量 0.52 m ³ /s	① 人里離れた高速道路沿い にあり、騒音環境クリア ② 高落差で低流量

3. 研修の成果(感想)

最終的な結果(答え)だけを見ると、「なーんだ」で終わってしまうことでも、本当はとても凄くて、興味深いことがたくさんあります。今回の研修を通して改めてそのことを実感しました。

最初の疑問は、「なぜこの場所に発電所を設置したのか?」ということでした。

今回見学した全ての発電所で共通することです。現在では当たり前のように存在していますが、「どうしてここなのか」という素朴な疑問を取り上げても奥が深いことがわかりました。「山田新田用水発電所」は河岸段丘上にある用水路と小矢部川の落差を利用した発電所ですが、周辺の地理や歴史、農業用水の実態などに詳しくないと実現できなかった施設です。同じようなことが高瀬発電所、中野放水路、庄、芹谷野の各発電所についても言えます。地元の用水路や頭首工など地域固有の施設に関する知識は当然必要ですが、一番大事

なことは周辺の地理・地形に対する土地勘や郷土の歴史ではないかと思えます。これは一朝一夕に身に付くものではなく、地元に住んでいる人々だけに与えられた特権だと思えます。また、地域資源を生かすも殺すもそこに住む人々の心がけ一つで、発電には地域住民とのコラボが不可欠という事が良く解りました。

二つ目の疑問は、「発電プロジェクトの発案者は誰か?」ということでした。

ここ砺波地域、南砺地域は早くから庄川、小矢部川の河川水を利用して水力発電が盛んに行われてきました。このため、地元には発電所に対する抵抗感はほとんどなく、身近なものとして受け入れられてきました。発電プロジェクトの功労者を特定することは至難の業だと感じました。例えば、今回見学した高瀬発電所、中野放水路発電所や、庄川合口発電所(今回の見学先ではない)は庄川沿岸用水土地改良区連合が事業主体になって建設されました。これには過去の経験(昭和63年に完成した安川発電所)が大いに関係しています。おそらく、安川発電所の経験がなければ、新たな発電所を建設する機運が生まれることもなかったに違いありません。何事もゼロから始めるのは大変ですが、最初の一步が踏み出せば大輪の花を咲かすことも決して夢ではないでしょう。

4. まとめ

老朽化が進行する農業水利施設の保全管理・整備については、農産物価格の低迷や農村の少子・高齢化の中で、いかに農家負担の軽減を図りながら推進していくかが大きな課題です。今回視察した発電所はいずれも農家負担の軽減を目的に計画・整備されたものです。本当にうまく地域資源が活用されており感心するばかりでした。県内には適地がたくさんあります。多くの地域で資源の有効活用が図られるよう、今後も創意工夫をこらしながら事業が進められることに期待しています。活性化を図る手段は多種多様ですが、研修に参加された皆様には是非、今回の視察先をケーススタディとして、今後のビジネスモデルの構築に役立てていただければと願っています。(文責:事務局担当 藤山彩)



理事会・運営委員会 記録

1月から3月に開催した理事会・運営委員会は下記のとおり2回です。

【1/21 理事会・3/18 運営委員会】

月/日	出席理事・運営委員	主な議題
1/21	<p>【理事】沖・入岡（愛媛）・上坂（富山）・金田・後藤・小林・中島・服部（静岡）・前田・松尾・三沢（新潟）</p> <p>【監事】中込</p> <p>【事務局】春増・佐藤・市川</p>	<p>規約改正（代表理事制の導入）／委員会組織（地域団体・会員企業交流・政策要望等各委員会設置の検討）／政策・具現化推進（霞が関対応、永田町対応、四団体連携）／教育研修事業（インテグレーター養成講座、入門セミナー）／情報・交流事業（全国大会、メディア連携）／地域団体連携（各地の動向）／ANSWAP 事業／組織運営（入会動向）</p>
3/18	<p>沖・金田・後藤・小林 前田・中込・中島・ 春増・松尾・佐藤・市川</p>	<p>臨時総会にて、事務所移転のため、規約第3条の改定を決議</p> <p>規約改正（代表理事制の導入）／委員会組織（地域団体・会員企業交流・政策要望等各委員会設置の検討）／政策・具現化推進（霞が関対応、永田町対応、四団体連携）／教育研修事業（インテグレーター養成講座、入門セミナー）／情報・交流事業（全国大会、メディア連携）／地域団体連携（各地の動向）／ANSWAP 事業／組織運営（入会動向）</p>

国の動向

「ウナギ問題」が問いかけるもの

環境省は今年2月、絶滅が危惧されるニホンウナギの資源保護に向けた『ニホンウナギの生息地保全の考え方(案)』を取りまとめ、2月16日から3月17日まで意見公募(パブリックコメント)手続きを行いました。この「考え方」は、よくある自然保護策の一つではなく、河川構造物のあり方をも問う内容になっており、水力発電関係者にとっても他人事ではありません。

また、あまり報じられてはいませんが、今回の「考え方」の策定をめぐっては、担当部局だけが動いたのではなく、省内横断的なプロジェクトである「つなげよう、支えよう 森里川海」プロジェクトの関係者が、主導的な役割を果たしているのも特筆すべき点です。森里川海プロジェクトを立ち上げたのは当時の大臣官房審議官ですが、この審議官が異動で別部署の部長となっても、引き続き森里川海プロジェクトでは主導的な立場を担っています。

少なくとも環境省においては、政策決定の手法に変化の兆しが見られます。自分たちの要望を担当部局に伝えるだけでなく、省内全体に自分たちの“シンパ”を増やす取り組みが必要になっています。

同様の動きは、小水力でも無視できなくなっている反社会的勢力関連企業の情報共有でも出ています。ある中央省庁の勉強会を契機に、関連省庁や地方公共団体の担当者レベルで、反社企業の情報共有する動きが広がっているのです。

組織の垣根を超えた政策立案や情報共有の動きに、私たちはきちんと対応できているでしょうか。足元で何が起きているかを常に把握し、取り組みが妥当か常に検証する、「PDCAサイクル」の思考が求められています。

(全国小水力利用推進協議会事務局・石坂朋久)

事務局から

ご案内・告知

1. 総会・シンポジウム開催の日程について

日時：総会 7月22日午前
シンポジウム 7月22日午後
場所：TKP新宿

詳細が決まりましたら正会員のみなさまにはご案内をお送りいたします。
シンポジウムについては、ホームページにも公開予定です。

2. 2017地球温暖化防止展

「2017地球温暖化防止展」へ団体会員の皆さまと共同出展いたします。
会員の皆さまをはじめとして、多くの方のご来場をお待ちしております。

主催：日報ビジネス株式会社
場所：東京ビックサイト（東京都港区台場）
日時：2017年5月23日（火）～26日（金）10時～17時（26日のみ16時まで）
入場料：1,000円（会員の方には招待券を同封しています）
ウェブサイト：<https://www.nippo.co.jp/stop-ondanka17/>

全国小水力利用推進協議会共同ブースでの出展企業（五十音順）
アジア航測株式会社、株式会社イノアック住環境、株式会社ケネック、JAGシーベル株式会社
株式会社センシズ、ダイカポリマー株式会社、大日本プラスチック株式会社
WWS-JAPAN株式会社

3. 全国大会

今秋11月1日、2日に「第3回全国小水力発電大会 in 東京」を開催します。
お申し込み開始は9月頃を予定しています。
今後、全国大会特設ページ（<http://j-water.org/taikai/index.html>）やfacebookを活用し、
情報発信していきます。

発行：全国小水力利用推進協議会 事務局
〒170-0002 東京都豊島区巣鴨 2-11-4 第三高橋ビル 8階
Tel.03-5980-7880、Fax.03-5980-7065
e-mail：info@j-water.org ホームページアドレス <http://www.j-water.org>

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	22
支出年月日	平成 29年 5月 20日
支出項目	調査研究費 <u>研修費</u> 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	

【領収書控】 芦屋市 山田みち子 様平成 29年 5月 20日
金額 ￥ 7000

領収書

芦屋市議会 薫る風 山田みち子 様
金額 **7000 円**

但 「地方政治研究実践講座」受講料として 会場名 京都
上記正に領収いたしました 平成 29年 5月 20日

豊橋市東田町西前山 144-14
地方政治クリエイト 伊藤秀昭 印
TEL・FAX0532-53-3483

¥7,000.-

支出内容 (按分の計算方法)	「地方政治研究実践講座」受講料 長岡京市中央生涯学習センター4F学習室
その他	

※用紙裏面には貼付しないでください。また、枠内に納まらない場合は、別紙(A4白紙)に貼付してください。
※A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップまたはホッチキスでとめてください。
※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようご注意ください。

‘17春「地方政治研究」実践講座

緑風に乗って、さあ学ぼう！

受講料 7000円 町費 5000円

政策力アップ！議員力アップ！

<p>東京 5月6日(土)</p>	<p>10:00~17:00</p>	<p>東京都豊島区生活産業プラザ 8階 多目的ホール 定員60名 東京都豊島区東池袋1-20-15 03-5992-7011 JR、東京メトロ、西武線、東上線 池袋東口下車徒歩7分</p>
<p>10:00~12:00 地方政治ポイント「立地適正化計画」「公共施設管理計画」 伊藤秀昭 13:00~14:00 「女性施策と地方議会」 梁川妙子女史 14:00~17:00 論点(密集地の大規模火災、公会計、職員定数、働き方改革) 伊藤秀昭</p>		
<p>豊橋 5月13日 (土)</p>	<p>10:00~17:00</p>	<p>豊橋市総合福祉センター(あいトピア)3階研修室 定員40名 豊橋市前畑町115豊橋駅から路面電車で10分「前畑」下車徒歩5分 無料駐車場併設 0532-52-1111 会場は2階の会議室です。</p>
<p>10:00~12:00 福祉講座「障害者福祉と権利擁護」 工藤明人 13:00~15:00 地方政治ポイント「立地適正化計画」「公共施設管理計画」 伊藤秀昭 15:00~17:00 論点(密集地の大規模火災、公会計、職員定数、働き方改革) 伊藤秀昭</p>		
<p>京都 5月20日 (土)</p>	<p>10:00~17:00</p>	<p>長岡京市中央生涯学習センター4階学習室2 定員20名 京都府長岡京市神足2-3-1 JR長岡京駅隣接 駐車場隣接 075-963-5500 会場は今までの会場ですが6階の会議室3です。</p>
<p>10:00~12:00 地方政治ポイント「立地適正化計画」「公共施設管理計画」 伊藤秀昭 13:00~15:00 「変わる介護保険、地域包括ケアシステム」 伊藤秀昭 15:00~17:00 論点(密集地の大規模火災、公会計、職員定数、働き方改革) 伊藤秀昭</p>		

講師

梁川妙子：(ヤナガワタエコ)産後ドゥーラ、専門家支援員、立正大学文学部卒。中野区区議会議員として6期24年、平成27年4月引退。引退後60時間の講座や実技を受け、9月に認定試験合格。産後直後の母子に寄り添って手助けをする産後ドゥーラ専門家支援員の資格取得

工藤明人：(クドウアキヒト)社会福祉士、介護支援専門員、障がい者支援施設(知的障がい者)生活支援員を経て大学の助教として社会福祉士養成教育に携わる。2013年4月よりNPO法人東三河後見センター事務局長、2013年6月より愛知県社会福祉士会理事

伊藤秀昭：(イトウヒデアキ)地方政治クリエイト代表、月刊「地方政治研究」発刊、創価大学経済学部卒。24年間の豊橋市議会議員としての経験から東日新聞記者として「地方議会傍聴記」などを執筆、連載。

新たな地方政治の扉を開くために—地方政治クリエイト

代表 伊藤 秀昭 携帯 090-3854-5411 TEL/FAX 0532-53-3463

政務活動費支出証明書

整理番号	23
支出金額	¥1,840円
支出項目	調査研究費 <u>研修費</u> 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
支出年月日	平成 29年 5月 22日
支出先	住所 JR西日本 氏名
支出事由	研修会参加 往復交通費 芦屋駅～長岡京駅
領収書を徴することができない理由	近距離 ICカード使用
<p>上記のとおり支出したことを証明する。</p> <p>平成 29年 5月 22日</p> <p>会 派 名 薫る風</p> <p>代 表 者 山田 みち子</p> <p>経 理 責 任 者 中島 かおり</p>	

芦屋(東海道本線)→長岡京 2017年05月20日09:45到着

08:50発→09:39着 49分(乗車49分)



乗換：0回

51.9km

IC優先：920円

定期券 通勤：1か月 23,430円 / 3か月 66,810円 / 6か月 126,560円

08:50 発 芦屋(東海道本線)

9駅

JR神戸線快速・野洲行 1・2番線発→2番線着

920円

09:39 着 長岡京

出発地の周辺地図



到着地の周辺地図



芦屋～長岡京 (長岡京市中央生涯学習センター4f 学習室2)

往復

地方政治クリエイイト研修会 10:00～17:00 3講座

印	印	印	印	印
---	---	---	---	---

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	24
支出年月日	平成 29年 5月 24日
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 <u>資料作成費</u> 資料購入費 人件費 事務所費

領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)

ご利用明細

本日はご利用いただきありがとうございます。
ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。
取扱いのご案内もあわせてご確認ください。

SMBC

☆☆お振込☆☆

お振込金額	¥10,846
振込手数料	¥216

お振込人
[REDACTED]
[REDACTED]
[REDACTED]
[REDACTED] (カ 様)

お振込人
カオルカセ マタ ミチコ 様

お取扱日 29. 5. 24 電信振込

¥11,062

	年	月	日	時刻			
	9	5	24	14:28			
				4392			
銀行番号	店番号	口座番号等					

印紙税申告納
付につき
事務簿承認
済

三井住友銀行

支出内容 (按分の計算方法)	コニカミノルタジャパンコピー機レンタル料金 Bizhub227チャージ料金 (4/1~4/30) 10,846+振込料216=11,062
その他	

※用紙裏面には貼付しないでください。また、枠内に納まらない場合は、別紙(A4白紙)に貼付してください。

※A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップまたはホッチキスでとめてください。

※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようご注意ください。



毎々格別のお引立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の通りご請求申し上げます。

659-8501
兵庫県 芦屋市 精道町
7-6

芦屋市議会 薫る風

様

コニカミノルタ ミヤパロ 株式会社

お買上金額	お支払期日
10,846	17年06月30日

お問合先 業務統括センター
電話番号 0120-133-008
振込銀行
口座名義

ご請求期間 17年04月01日 ~ 17年04月30日

前のご請求残高	ご入金金額	ご入金後残高	お買上額	ご請求残高	*****	*****
10,294	10,294	0	10,846	10,846	*****	*****

※上記ご請求欄には、消費税等が含まれております。

請求明細表

V40

月日	伝票番号	商品名	数量	単価	金額	合計	備考
04:25	3030361326	レンタル料金 消費税等(8%) 機種 227 機番 A7AK001000312 ◆製品伝票計◆ 消費税等(8%)	1	8,500.00	8,500 680	9,180	
04:20	3030296725	bizhub 227チャージ料金 消費税等(8%) 機種 227 機番 A7AK001000312 ●ブラック 今回 12,572 1枚~9,999,999枚迄 前回 12,126 控除 5 請求枚数 441 ◆チャージ料金伝票計◆ 消費税等(8%) お買上額計 消費税等(8%) お買上額 ご入金額 ご入金計	441	3.50	1,543 123 1,543 123	1,666 1,666 10,043 803 10,846 10,294 10,294	32380830 03:22~04:20 振込
04:24	0300006596						

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	25
支出年月日	平成 29年 5月 24日
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	
<p>領 収 証</p> <p>市議会 山田みち子様 29年 5月 24日</p> <p>4,465</p> <p>但 書籍代 上記正に領収いたしました</p> <p>内 訳 税抜金額 消費税額等(%)</p> <p>TEL (0797) 22-3760 FAX (0797) 22-6820</p> <p>コクヨ ウケ-1048</p> <p>¥4,465.-</p>	
支出内容 (按分の計算方法)	書籍代 (請求書の通り)
その他	

※用紙裏面には貼付しないでください。また、枠内に納まらない場合は、別紙 (A4白紙) に貼付してください。

※A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップまたはホッチキスでとめてください。

※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようご注意ください。

1/1

請 求 書

市議会

山田 みち子様

20. 5. 19 日

新刊書籍・雑誌
教科書・たばこ

合資会社 大和昭文堂

F459-0004 芦屋市月若町8-1
tel(22)3760 fax(22)6820

下記の通り御請求申し上げます

合計金額 ¥4,465 -

月日	品 名	数量	単価	金 額
5/2	ガパナンス	5	1	1,080
5/10	世界	6	1	918
5/11	地方財務	5	1	1,696
5/12	都市問題	5	1	771
小計				4,465

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	26
支出年月日	平成 29 年 5 月 27 日
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	



週刊・新社会(新社会党中央本部機関紙局)

No. _____

領 収 証

山 田 美 智 子 様

¥ 600

週刊・新社会 5 月分 ¥ 600

〒 郵送料 月分 ¥

その他 ¥

備考

2017.5.27日 枚数

¥ 600. -

支出内容 (按分の計算方法)	週刊・新社会 5月分
その他	

※用紙裏面には貼付しないでください。また、枠内に納まらない場合は、別紙(A4白紙)に貼付してください。
 ※A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップまたはホッチキスでとめてください。
 ※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようご注意ください。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	27
支出年月日	平成 29年 5月 31日
支出項目	調査研究費 研修費 <u>広報費</u> 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	

領 収 書

No. _____

薫る風 山田みち子 様

金額

¥ 10,000.-

但 ホームページ管理料 平成29年5月分

2017年5月31日
上記正に領収いたしました



〒659-0072
芦屋市川西町 2-9
有限会社 ルーツカンパニー
TEL 0797-21-2788



¥ 5,000

支出内容 (按分の計算方法)	50% ¥10,000×0.5=¥5,000
その他	

※用紙裏面には貼付しないでください。また、枠内に納まらない場合は、別紙(A4白紙)に貼付してください。

※A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップまたはホッチキスでとめてください。

※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようご注意ください。

請 求 書

平成29年5月25日

薫る風 山田 みち子 様

下記のとおりご請求申し上げます

合計金額 ￥10,000.-

有限会社 ルーツカンパニー



〒659-0072 芦屋市川西町2-9

Tel: 0797-21-2788



月 日	品 名	数 量	単 価	金 額	備 考
平成29年5月分	ホームページ管理料	1式	10,000	10,000	
	合計			10,000	

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	28
支出年月日	平成 29 年 5 月 31日
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 人件費 事務所費
領収書等貼付欄（支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。）	
¥ 8 2 3 . -	
支出内容 (按分の計算方法)	しんぶん赤旗日曜版 5月分
その他	

※用紙裏面には貼付しないでください。また、枠内に納まらない場合は、別紙（A4白紙）に貼付してください。
 ※A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップまたはホッチキスでとめてください。
 ※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようご注意ください。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	29
支出年月日	平成 29 年 5 月 31 日
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 人件費 事務所費

領収書等貼付欄（支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。）

平成 29 年 5 月分

領収証

山田 美智子 様

品名	数量	金額	合計
朝日新聞	1	4037	4,037 円
			(内本体 3,738円・消費税 299円)

金額には消費税多含みです。
上記金額に領収書印を捺印してください。

ASA

No. [Redacted] 5131

朝日新聞サービスセンター
ASA 芦屋西園市庫知町1-1
TEL (0787) 32-4063 FAX (0787) 32-6889
※本紙は印刷用紙にのみ使用でき、他には使用できません。

新 領 収 証

日本経済新聞社 日本経済新聞社
〒105-8505 東京都港区新橋2-1-1
TEL (03) 3541-1111 FAX (03) 3541-1112
E-MAIL: info@sankei.co.jp

¥4,037.-

支出内容 (按分の計算方法)	朝日新聞5月分
その他	

- ※用紙裏面には貼付しないでください。また、枠内に納まらない場合は、別紙（A4白紙）に貼付してください。
- ※A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップまたはホリチキスでとめてください。
- ※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようご注意ください。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	30
支出年月日	平成 29 年 5 月 31 日
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	

2017年05月分  **領収証** No. 

山田 みち子 様

銘 柄	部	金 額
神戸新聞セット	1	4,030
神戸新聞ネクスト	1	160
合 計		¥ 4,190

お知らせ
ご購読ありがとうございます。
お支払いに便利な、自動振替、クレ
ジット払いもごさいます。
お申しつけください。
毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。

神戸新聞芦屋南専売所
〒659-0065
芦屋市宮川町7番18号
TEL: 0797-32-5799

FAX: 0797-32-5799



¥4,190.-

支出内容 (按分の計算方法)	神戸新聞セット+ネクスト
その他	

※用紙裏面には貼付しないでください。また、枠内に納まらない場合は、別紙(A4白紙)に貼付してください。
※A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップまたはホッチキスでとめてください。
※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようご注意ください。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	31
支出年月日	平成 29年 6月 8日
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 (資料作成費) 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	
<div style="text-align: center;"> <p>ご利用明細</p> <p>本日はご利用いただきありがとうございます。 ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。 裏面のご案内もあわせてごらんください。</p> <p>SMBC</p> <p>☆☆お振込☆☆</p> <p>お振込金額 ￥11,413 振込手数料 ￥108</p> <p>5月分</p> <p>コニカミノルタジャパン (カ) 様</p> <p>お振込人は アツキツキ カイアツキツツセイカイ 様</p> <p>お取扱日 29. 6. 8 電信振込</p> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>年 月 日 時刻</p> <p>6. 8 18:05</p> <p>7819</p> <p>三井住友銀行</p> </div> <div style="margin-top: 20px;"> <p>¥11,413. -</p> <p style="margin-left: 100px;">108</p> <hr style="width: 200px; margin-left: 0;"/> <p>11,521</p> </div>	
支出内容 (按分の計算方法)	コニカミノルタジャパン株式会社 レンタル、チャージ料金
その他	6月に振込 実質は薰る風のある間しか使っていません。

※用紙裏面には貼付しないでください。また、枠内に納まらない場合は、別紙 (A4白紙) に貼付してください。

※A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップまたはホッチキスでとめてください。

※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようご注意ください。



毎々格別のお引立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の通りご請求申し上げます。

659-8501
兵庫県 芦屋市 精道町
7-6

芦屋市議会 あしや真政会

様

コニカミノルタ株式会社

お買上金額	お支払期日
11,413	17年07月31日

お問合せ先 業務統括センター
電話番号 0120-133-008
振込銀行
口座名義 コニカミノルタ株式会社

ご請求期間 17年05月01日 ~ 17年05月31日

前回ご請求残高	ご入金額	ご入金後残高	お買上額	ご請求残高	*****	*****
10,846	10,846	0	11,413	11,413	*****	*****

※上記ご請求欄には、消費税等が含まれております。

請求明細表

V40

月日	伝票番号	商品名	数量	単価	金額	合計	備考
05/25	3030737631	レンタル料金 消費税等(8%) 芦屋市議会 薫る風様 機種 227 機番 A7AK001000312 ◆製品伝票計◆ 消費税等(8%)	1	8,500.00	8,500 680	9,180	
22	3030679497	bizhub 227チャージ料金 消費税等(8%) 芦屋市議会 薫る風様 機種 227 機番 A7AK001000312 ●ブラック 今回 13,169 1枚~9,999,999枚迄 前回 12,572 控除 6 請求枚数 591 ◆チャージ料金伝票計◆ 消費税等(8%) お買上額計 消費税等(8%) お買上額 ご入金額 ご入金計	591	3.50	2,068 165 2,068 165	2,233 10,568 845 11,413 10,846 10,846	32624048 04/21~05/22 振込
05/24	0300023143						